JB29581(00/02)

お客様用

取扱説明書

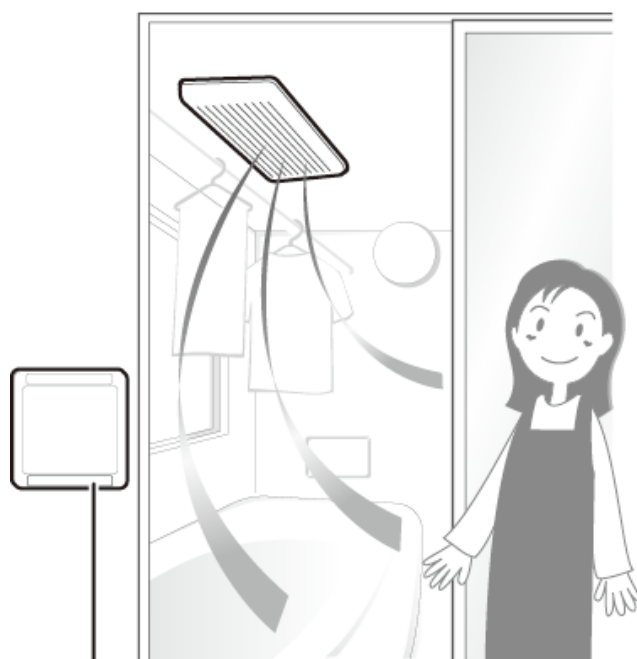
特定保守製品

24時間換気機能付

浴室暖房・換気・乾燥機

品 番

BS-112HM-CX
BS-112HMNL-CX

■本製品にはシャープ株式会社のプラズマクラスター技術を搭載しています。プラズマクラスター®、プラズマクラスターイオン™および Plasmacluster®はシャープ株式会社の商標です。

お買い上げいただいた製品の品番は、リモコンの右下に表示されています。

1. 特に注意していただきたいこと

2. 使用前に…

3. 使用方法

4. 点検・お手入れなど

お知らせ

お買い上げ頂きました浴室暖房・換気・乾燥機(浴室用電気乾燥機)は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法(消安法)の長期使用製品安全点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検(有償)を行うよう法で定められています。必ず製品に同梱の所有者票に必要事項をご記入の上、販売事業者にお渡しいただくか、直接当社にご返送ください。本製品の点検期間が始まる前に当社よりご案内いたします。所有者票が手元にない場合、引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合には当社にご連絡ください。

連絡先 マックス カスタマーセンター 0120-011-408

このたびは浴室暖房・換気・乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

- □この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- □保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売事業者名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- □この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売事業者または、当社にお問い合わせください。

1. 特に注意していただきたいこと

▶消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の登録から点検までの流れ

この製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法（消安法）の長期使用製品安全点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検（有償）を行うよう法で定められており、以下の流れで点検を行います。

※消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の詳細についてはP20,P21を参照してください。

1. 特に注意していただきたいこと

▶ 安全上のご注意（必ずお守りください）

○ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
○この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
○ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

▼ 表示の意味は次のとおりになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

▼ 図記号の意味は次のとおりになっています。

 「禁　止」を表します

 「分解禁止」を表します

 「接触禁止」を表します

「必ず行うこと」を表します

「アース線をD種接地工事に基づいて必ず接続すること」を表します

⚠警告

使用禁止

内釜式風呂を設置した浴室では使用しない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。

使用禁止

運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し分電盤のブレーカーを切る
異常のまま運転を続けると火災や感電の恐れがあります。※原因がわからない場合は、フリーダイヤル **0120-011-408** までご連絡ください。

禁止

フロントパネル・副吸込グリルに市販のごみ取り用フィルターを取り付けない
火災・故障の恐れがあります。

分解・修理禁止

改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理は行わない
火災・感電・けがの恐れがあります。
修理はフリーダイヤル **0120-011-408** までご連絡ください。

禁止

ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、アロマオイルなどの付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない
油の酸化熱による自然発火や、引火する恐れがあります。

使用禁止

交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の恐れがあります。

禁止

衣類乾燥時に可燃物（ポケットなどにライターやマッチ）を入れたままにしない
火災の恐れがあります。

使用禁止

ガス漏れに気付いたときは、リモコン・スイッチの操作をしない
爆発や引火の恐れがあります。窓がある場合は窓を開けて空気を入れ換えてください。

1. 特に注意していただきたいこと

⚠警告

水かけ禁止

本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない

感電、故障や高温水の滴下によりやけどの恐れがあります。

取付注意

取付工事並びに電気工事は、お買い上げの販売事業者、または専門業者に依頼する

取り付けが不完全な場合は、火災、感電や機器の落下によるけがの恐れがあります。

必ず守る

乾燥・暖房運転時には、浴室内にあるスプレー缶を浴室の外へ出す

熱でスプレー缶が破裂する恐れがあります。

ブレーカーを切る

お手入れは分電盤のブレーカーを切ってから行う（ぬれた手で入／切しない）

感電の恐れがあります。

必ず守る

長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない

顔や頭部に温風を長時間あてるとのぼせたり、脱水症状や低温やけど、体調悪化や健康障害の恐れがあります。とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。

- ●疲労の激しい方
- ●サウナが体質的に合わない方
- ●皮膚の弱い方
- ●温風が体にあたることを好まない方
- ●皮膚感覚の弱い方
- ●乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方

アース接続

アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付け、漏電遮断器が設置されているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

※アースや漏電遮断器を取り付ける電気工事は販売事業者にご相談ください。

⚠注意

取付注意

リモコンが浴室の外に取り付けられていることを確認する

感電、故障の恐れがあります。

ふさぐこと禁止

フロントパネルには、洗濯物などを直接かけない

感電・けが・故障やの恐れがあります。

取付注意

お手入れの際、フィルターの取り付けは、確実に行う

落下によりけがをする恐れがあります。

必ず守る

フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行う

フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障の恐れがあります。

使用禁止

フィルターをはずしたまま運転をしない

火災、故障の恐れがあります。

禁　止

ランドリーパイプにぶら下がったり、異常に重いものを干さない

けが、故障の恐れがあります。

取付注意

本体が浴室の天井に堅固に取り付けられていることを確認する

落下によりけがをする恐れがあります。

禁　止

小さなお子さま一人での機器の使用や入浴はしない

思わぬ事故の恐れがあります。

1. 特に注意していただきたいこと

▶安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠注意

注　意

お手入れは機械が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う（すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない）
けがをする恐れがあります。

接触禁止

乾燥・暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない
やけどの恐れがあります。

接触禁止

ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない
感電・けが・やけど・故障の恐れがあります。

ブレーカーを切る

雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤のブレーカーを切る
故障の恐れがあります。
※雷が遠ざかったことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。

取付確認

天井取付部などが痛んでいないか、定期的に確認する
取付部などが痛んでいると、火災、感電や機器の落下によるけがの恐れがあります。

ブレーカーを切る

長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切る
火災、漏電の恐れがあります。

使用禁止

お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
機器“フロントパネル”及びリモコンの故障、変色や変形、表示ステッカーの文字が消える恐れがあります。

換　気

入浴後は換気運転を行う
水滴がついたまま長時間運転しないと故障の恐れがあります。

禁　止

フロントパネルのねじ穴カバーは取り外さない
故障の恐れがあります。

使用禁止

動植物に温風・送風を直接あてない
動植物に悪影響をおよぼす恐れがあります。

使用禁止

一般家庭用以外の目的に使用しない
この製品は、浴室の暖房・換気・乾燥用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。また、食品・動植物・精密機器・美術品等の乾燥、加湿に使用しないでください。商品の品質が低下する恐れがあります。

注　意

乾燥・暖房運転中は、金属製の物は熱くなりますので、温風が直接あたる場所に置かない
やけどの恐れがあります。

必ず守る

熱により変型・損傷しやすいものは浴室の外に出す
暖房運転時は、浴室内が高温になる恐れがあります。

必ず守る

点検期間中に法定点検を受ける
経年劣化により、発火、けがをする恐れがあります。
※ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。

必ず守る

お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
機器“フロントパネル”及びリモコンの故障、変色や変形、表示ステッカーの文字が消える恐れがあります。

使用禁止

温泉の浴室やプールなどでは使用しない。また、温泉水、温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
機器”フロントパネル”の故障、変色、腐食の恐れがあります。

禁　止

フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさない
損傷、変色や変型する恐れがあります。

禁　止

リモコンの水拭きは行わない
感電、故障の恐れがあります。

1. 特に注意していただきたいこと

▶知っておいていただきたいこと

結露水について

冬場など寒い時期の入浴中に換気をすると、結露により本体から水滴が落ちる場合があります。
故障ではありません。

落下する水滴が気になる場合、入浴前に乾燥または暖房運転を行ってください。また、入浴中は24時間換気を一時停止してください。結露水の発生をある程度低減することができます。

浴室乾燥について

浴室内に溜まった水滴（結露水）は一部乾きにくい場所もあります。故障ではありません。

ヒーター入切音について

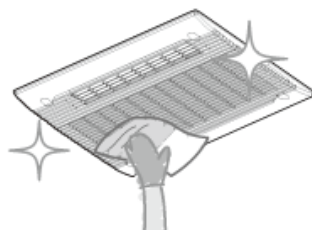
乾燥・暖房運転時には、浴室の温度により自動的にヒーターを入り切りします。「カチッ」と動作音がしますが故障ではありません。

調整運転について

リセットボタンを押したとき、ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で調整運転を行います。ファンが高速で回りますが異常ではありません。

入浴剤、ボディソープの使用について

入浴剤やボディソープなどを使用した場合、入浴剤やボディソープの成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。
故障ではありません。

入浴剤、ボディソープがパネルやフィルターに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。

暖房効果について

浴室の種類、大きさ、季節により暖房効果は異なります。寒い時期は暖まりにくくなります。
故障ではありません。
浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前からあらかじめ暖房してください。

きしみ音について

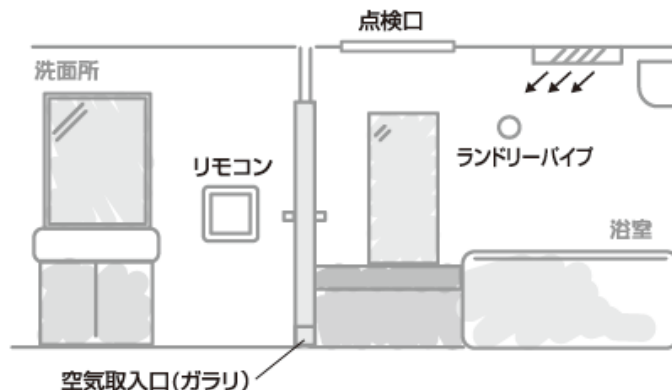
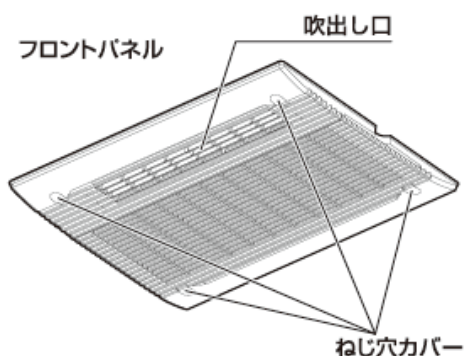
フロントパネルが温度変化で膨張し、天井などとこすれ発生する音です。故障ではありません。

運転について

乾燥、暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり停止します。ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。

▶確認していただきたいこと

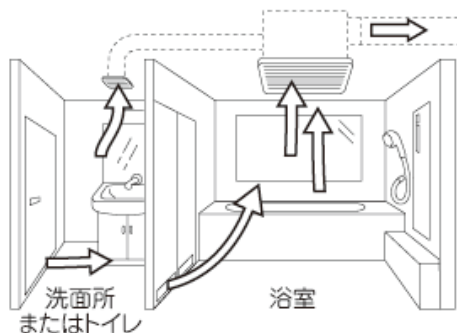
製品が正しく取り付けられているかを確認します。以下項目について確認してください。

- □ 点検口、空気取入口(ガラリ)は設けられていますか。
- □ リモコンが浴室の外に取り付けられていますか。
- □ フロントパネルにねじ穴カバー4個が取り付けられていますか。
- □ 吹出し口がランドリーパイプ側に向いていますか。

上記項目について不具合がひとつでもあった場合は、お買い上げの販売事業者またはお取付けの専門業者へご相談ください。

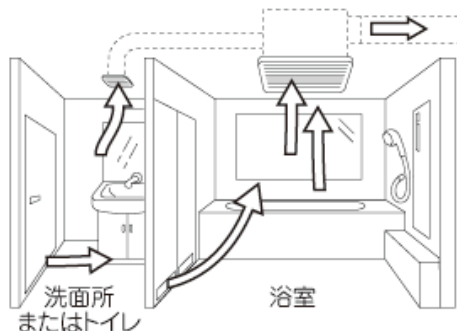
2. 使用前に・・・

▶ 特長と機能

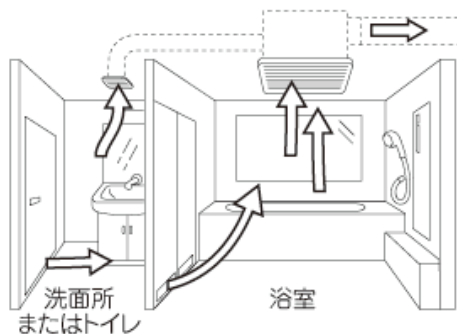
この製品は「浴室と洗面所」または「浴室とトイレ」の親子扇として設置されています。
※全てのモードにおいて24時間換気ランプが点灯（24時間換気運転中）時の状態を表します。

24時間換気

浴室と洗面所またはトイレの2ケ所より、室内の汚れた空気を24時間排出し、室内を快適に保ちます。

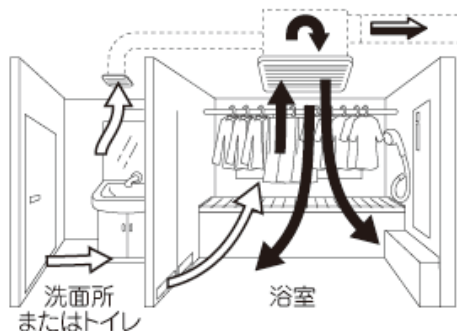
☞ 9 ページ

換　気

浴室と洗面所またはトイレを換気してカビの発生や悪臭などを抑制します。

☞13ページ

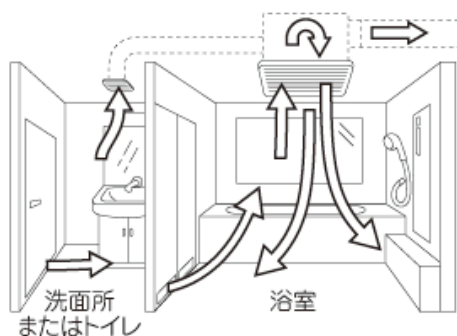
クリーン換気

浮遊カビを不活性化させるプラズマクラスターイオンの循環風を送風しながら浴室と洗面所またはトイレを換気します。

☞13ページ

乾燥（衣類乾燥）

浴室を衣類乾燥室にして、洗濯物を吊るして乾燥します。

☞14ページ

2. 使用前に・・・

涼　風

浴室が暑い時、入浴中に扇風機として使用し、入浴を快適にします。
☞16ページ

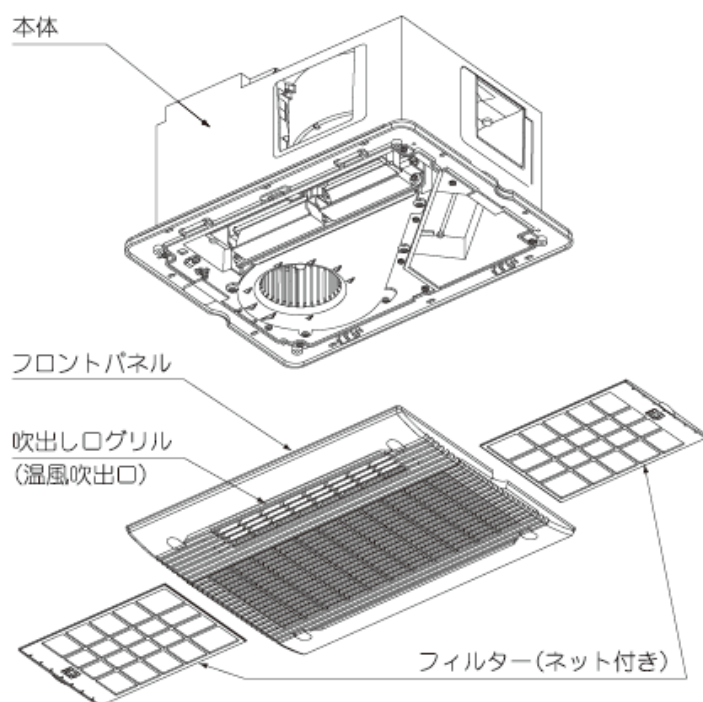
暖房(予備暖房)

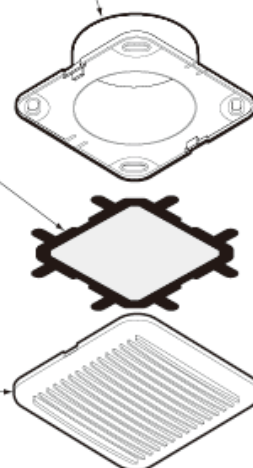
浴室が寒い時、入浴前に浴室を暖めて快適に入浴できます。
☞16ページ

※全てのモードにおいて24時間換気ランプが点灯(24時間換気運転中)時の状態を表します。

▶各部の名称とはたらき

本　体

※浴室に設置されています。
※細かい部分のデザインは異なる場合があります。

副吸込グリル

※洗面所またはトイレに設置されています。
※細かい部分のデザインは異なる場合があります。

2. 使用前に・・・

リモコン

時刻/セットボタン
現在時刻を表示するとき、
設定・修正をするときに使用します。

消費生活用製品安全法で規定される表示
お問合せ先が記載されています。

リセットボタン
設定をリセットするときに使用します。

時刻・タイマー表示窓
現在時刻
入時刻
切残時間 を表示します。

プラズマクラスターランプ
プラズマクラスターイオン発生中(クリーン運転中)、このランプが点灯します。

時間設定ボタン
現在時刻
入時刻
切残時間
を設定するときに使用します。

換気ボタン
浴室を換気するときに使用します。

暖房ボタン
入浴前に浴室内を暖めておくときに使用します。

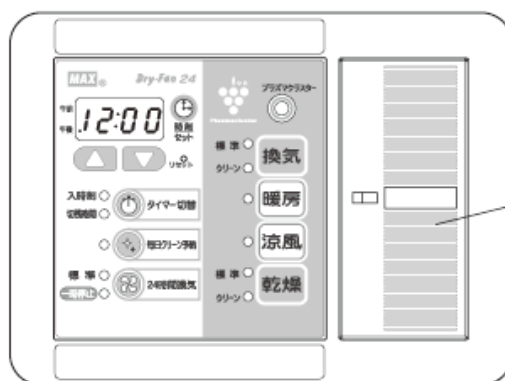
タイマー切替ボタン
入時刻・切残時間を切り替えるときに使用します。

涼風ボタン
入浴中に扇風機替わりとして使用します。

毎日クリーン予約ボタン
クリーン換気運転を毎日、設定した時刻に自動で運転させるときに使用します。

乾燥ボタン
浴室内に干した衣類を乾燥するときに使用します。

注意書きシール
運転に関する注意事項と品番が表示されています。

24時間換気ボタン
24時間、連続して換気運転する時に使用します。

品番 BS-112HM-CX

浴室照明スイッチ
浴室の照明を 点灯⇔消灯 します。
※デザインは異なります。

品番 BS-112HMNL-CX

初めて電源を入れる場合の注意

①分電盤内の浴室暖房・換気・乾燥機用のブレーカーを入れてください。乾燥ボタン左の標準ランプが点滅し、時刻・タイマー表示窓に12:00が点滅表示されます。

②時計の時刻合わせを行ってください。☞**設定方法は10ページへ**

③居室や台所等に設置されている外気取入口(給気口)を開け、浴室および居室のドアと窓を閉めて、浴室ドアの空気取入口を開けてください。

④24時間換気ボタンを押してください。24時間換気ボタン左の標準ランプが点灯し、24時間換気運転が開始します。

※浴室暖房・換気・乾燥機の「24時間換気」は換気を連続して行います。24時間換気は、住宅の全般換気のために必要ですので、できるだけ停止させないでください。②の時刻合わせ完了後、すぐに運転を開始してください。また、全般換気をスムーズに行う為に、浴室ドアの空気取入口、居室や台所等に設置されている外気取入口(給気口)を開いてください。

3．使用方法

▶ 24時間換気の使い方

♣ 24時間常に浴室と洗面所またはトイレを換気します。

> ※24時間換気運転中は浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。
> 空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。洗面所のドアも同様です。

リモコンの24時間換気ボタンを押すごとに

 が交互に切り替わります。

※一時停止に切り替わってから１時間経過すると、自動で標準ランプが点灯し、24時間換気運転に戻ります。

※この機能は連続運転ですので、切残時間、入時刻の設定はできません。

※「24時間換気」運転中に「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」いずれかのボタンを押すと、その機能の運転が始まります。ただし、各機能の入時刻ランプが点灯しているときは、「24時間換気」運転が動作しています。

※「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」いずれかの運転中に「24時間換気」と「一時停止」の切り替えができますが、「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」のいずれかの運転は継続されます。

「24時間換気」を停止させるには

「24時間換気」ボタンを3秒以上押し続けます。
標準または一時停止ランプが消灯し、運転が停止します。

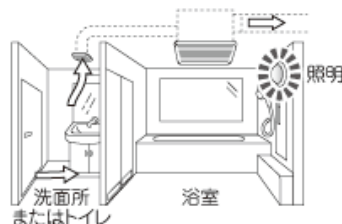
メモ

- 浴室に窓がある場合は窓を閉めて浴室ドアのガラリから吸い込むようにしてください。
- 浴室の空気取入口（ガラリ）、及び外気取入口（給気口）等の目詰まりに注意して、清掃等をこまめに行ってください。また、外気取入口（給気口）等は居室の換気をスムーズに行なうため、常時開けておいてください。
- 「24時間換気」は住宅の全般換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。
- 冬場など寒い時期の入浴中に24時間換気運転をすると、湿気が結露し、本体から水滴が落ちる場合があります。
水滴が気になる場合は入浴前に暖房または乾燥運転を行い、入浴中は24時間換気を一時停止にしてください。
- 入浴剤、ボディソープなどを使用した場合、入浴剤やボディソープの成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。
入浴剤、ボディソープがパネルやフィルターに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。
- リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、「24時間換気」ボタンを押すと、数十秒間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。
ファンが高速でまわり運転音が大きくなりますが、故障ではありません。

▶ 浴室照明スイッチについて

● 24時間換気運転中に浴室照明スイッチを入れると、浴室の吸込口が閉まり、浴室からの換気を停止します。ただし、換気用ファンの運転は継続し、洗面所またはトイレからの換気風量は増加します。

●これは入浴中（浴室照明スイッチを入れた状態）に風にあたって寒くなるのを防ぐ為の機能です。
●洗面所またはトイレの風量が増加すると、運転音が大きくなる場合もありますが、故障ではありません。
●「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」の各機能は、浴室照明スイッチの入/切に関係なく使用することができます。
●入浴中に換気したい場合は「換気」ボタンを押して換気運転をしてください。

※製品の納入先仕様で上記浴室照明スイッチの機能を無くしている場合があります。
浴室にいる際に、風が体にあたり寒いと感じたときは「一時停止」をご利用ください。
※本体（浴室）および副吸込グリル（洗面所またはトイレ）からの換気は、本体内蔵の1つの換気用ファンで行っています。

▶ トイレの換気について ※「浴室とトイレ」の親子扇として設置されている場合の動作です。

● 24時間換気運転中、常にトイレを換気しています。

●24時間換気運転中及び「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」運転中にトイレのスイッチを入れると、トイレの換気風量が増加します。ただし、運転モードによってはすでにトイレの換気風量が増加している場合もあり、その場合トイレの換気風量は変わりません。また、トイレのスイッチを切ると、通常の24時間換気運転に戻ります。
●24時間換気運転が停止しているときに、トイレのスイッチを入れるとトイレの換気運転が始まります。（このとき、リモコンには何も表示されません。）また、トイレのスイッチを切ると、トイレの換気運転が停止します。
●リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、トイレスイッチを入れても動作しませんので「24時間換気」ボタンを押してください。

▶ 洗面所の換気について ※「浴室と洗面所」の親子扇として設置されている場合の動作です。

● 24時間換気運転中、常に洗面所を換気しています。

●洗面所で着替え中、寒いときなど、洗面所の換気を止めたい場合は、リモコンの24時間換気ボタンを押して、一時停止にしてください。

3. 使用方法

▶時刻・タイマー表示窓について

※現在時刻・切残時間・入時刻のいずれかが表示されています。

24時間換気の標準または一時停止点灯中のとき
全てのランプが消えているとき
現在時刻が表示されています。

「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」のいずれかの機能が運転中のとき
入 時 刻 ──→ 入時刻が表示されています。
切残時間 ──→ 切残時間が表示されています。

●切残時間、入時刻が表示されている時に、現在時刻を確認したい
時刻/セットボタンを押すと5秒間表示されます。

▶時刻の合わせかた

※ブレーカーを入れたとき、リセットボタンを押したとき、必ず時刻設定をしてください。
設定しないと、入時刻機能が使えません。(タイマー切替ボタンを押しても、入時刻に切替わりません)

①ブレーカーを入れる。(リセットボタンを押す)
乾燥ランプと時刻・タイマー表示窓の 12:00 が点滅表示します。

② ▲ ▼ を押し、現在時刻に合わせます。

③ 時刻/セット を押します。
同時に時計がスタートします。時刻の設定が完了しました。

●現在時刻を修正したい

① 時刻/セット を4秒押し続けます。
時刻・タイマー表示窓時間が点滅します。
この状態になると、時刻合わせができます。

② ▲ ▼ を押し、現在時刻に合わせます。

③ 時刻/セット を押します。
同時に時計がスタートします。時刻の修正が完了しました。

●あやまって時刻/セットボタンを4秒以上押してしまった
●時刻を修正しないでもとの表示にもどしたい
☞各機能ボタンのいずれかを押すか、そのまま30秒放置してください。

現在時刻を合わせたら、必ず「時刻/セット」ボタンを押してください。
現在時刻をセットする前に各機能ボタンを押すとその機能の運転が始まり、現在時刻はセットされません。点滅表示のまま30秒放置すると、セットされないまま設定前の表示にもどります。

3．使用方法

▶ 切残時間・入時刻の設定方法

切残時間の設定

切残時間とは☞設定した時間が経過すると、自動で運転が停止する機能です。

※切残時間を設定しない運転（連続運転）はできません。

切残時間の初期設定	
乾燥	➡ 3時間
涼風	➡ 3時間
暖房	➡ 1時間
換気	➡ 3時間

① 「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」、使いたい機能のボタンを押します。
切残時間のランプが点灯し、運転が始まります。

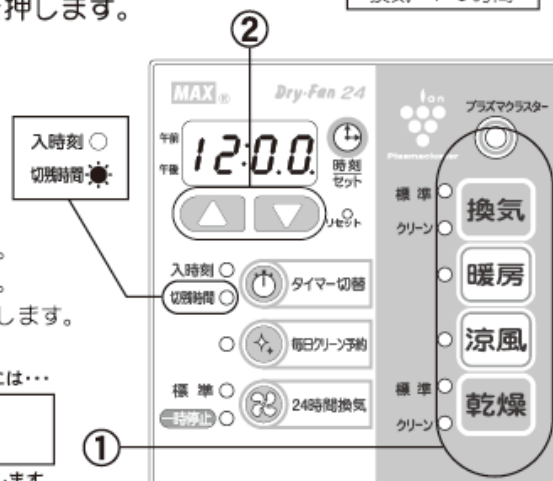
② ▲ ▼ を押し、時間を設定してください。

▲ 10分単位で時間を増やします。
▼ 10分単位で時間を減らします。

※12:50の時に ▲ を押すと、0:10になります。
0:10の時に ▼ を押すと、12:50になります。
※ ボタンを４秒以上押し続けると、連続して変化します。
※ 0:00の設定はできません。

例 このような数字のときには…

2:30

2時間30分後に、運転が停止します。

入時刻の設定

入時刻とは☞設定した時刻になると、自動で運転が開始する機能です。

※入時刻ランプが点灯していないと、この機能は作動しません。
※設定した入時刻になると、切残時間運転が始まります。
※入時刻は現在時刻が設定されていないと、使用できません。

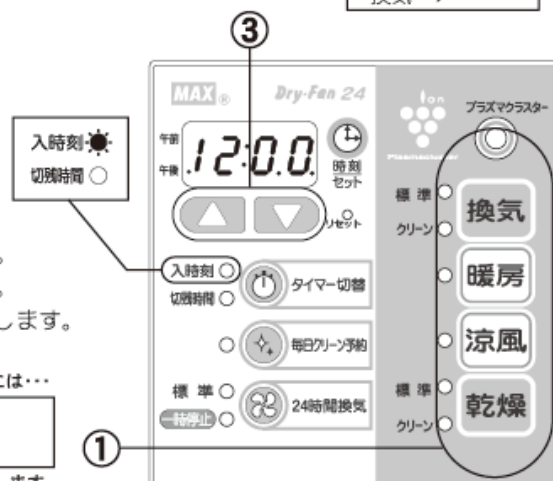
入時刻の初期設定	
乾燥 ➡	午後11時
涼風 ➡	
暖房 ➡	
換気 ➡	

① 「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」、使いたい機能のボタンを押します。
切残時間のランプが点灯し、運転が始まります。

② 切残時間を設定後、タイマー切替ボタンを押します。
入時刻のランプが点灯します。

③ ▲ ▼ を押し、時刻を設定してください。
時刻の設定が終わりましたら完了です。

▲ 10分単位で時間を増やします。
▼ 10分単位で時間を減らします。

※12:50の時に ▲ を押すと、1:00になります。
1:00の時に ▼ を押すと、12:50になります。
※ ボタンを４秒以上押し続けると、連続して変化します。
※ 0:00の設定はできません。

午前と午後の切替について

午前11：50 ▲ を押す⇒午後12：00
午前12：00 ▼ を押す⇒午後11：50
午後11：50 ▲ を押す⇒午前12：00
午後12：00 ▼ を押す⇒午前11：50

例 このような数字のときには…

6:20

午後6時20分に、運転が開始します。

メモ

- クリーン換気運転の切残時間は、最低１時間30分です。▼ を押しても、それ以下には設定できません。
- 切残時間表示は、残り時間を1分ごとに減算して表示します。（時刻表示ではありません）
- 「24時間換気」運転は、切残時間、入時刻の設定ができません。
- 切残時間、入時刻は「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」各運転ごとに記憶します。別々に設定してください。

3．使用方法

▶毎日クリーン換気の使い方

毎日設定した時刻に、自動でクリーン換気運転(プラズマクラスターイオン放出運転)を開始します。

①リモコンの毎日クリーン予約ボタンを押します。

↓

② ▲ ▼ を押し、入時刻を設定します。☞詳しい設定方法はP11の入時刻設定の③を参照してください。

▲ ▼ を押してから10秒間時刻/セットボタンを押さないと、時刻表示に戻り、予約されません。

③時刻/セットボタンを押します。

毎日クリーン予約ランプが点灯します。

④設定した入時刻になると、クリーン換気運転が開始します。

クリーン換気運転とプラズマクラスターランプが点灯します。
※この場合のクリーン換気運転の切残時間を変更したい場合はクリーン換気運転中に ▲ ▼ で行ってください。
変更しない場合は、初期設定の１時間30分の運転となります。

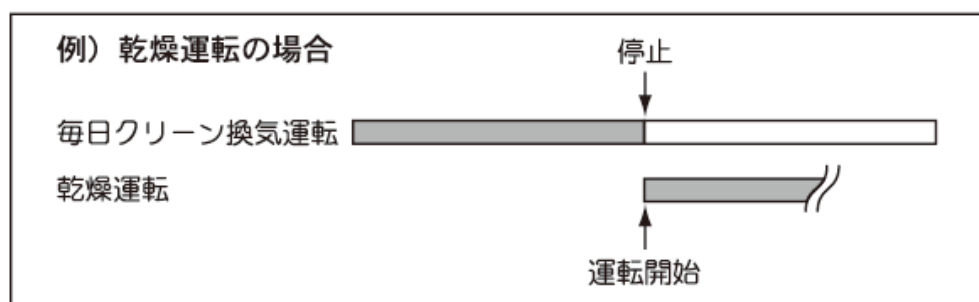
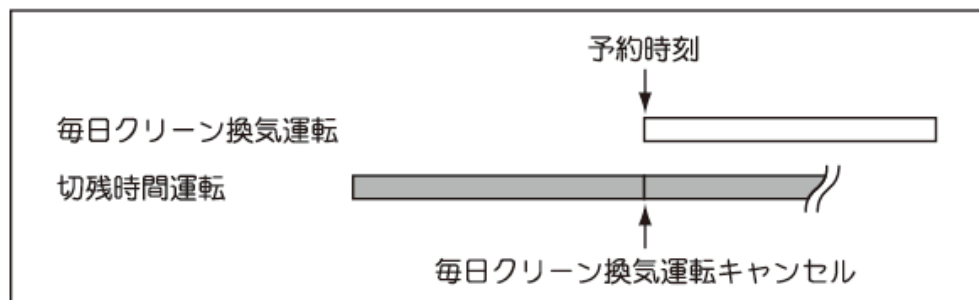
⑤切残時間終了後、毎日クリーン換気運転が停止します。

設定時刻の変更がないかぎり、毎日設定時刻になると④～⑤を繰り返し行います。

予約時刻の確認
予約待機中に毎日クリーン予約ボタンを押します。☞10秒間予約時刻が表示されます。

運転予約の解除
予約待機中に毎日クリーン予約ボタンを3秒間押し続けます。☞毎日クリーン予約ランプが消灯します。

毎日クリーン換気運転のご注意

●毎日クリーン換気運転中に、「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかのボタンを押した。
●毎日クリーン換気運転中に、「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかの入時刻になり、切残時間運転が開始した。
☞毎日クリーン換気運転が停止し、翌日まで待機となります。

●「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかの機能が運転している。
☞毎日クリーン換気運転が入時刻になっても開始されません。

3．使用方法

▶換気の使い方

♣ 浴室と洗面所とトイレを換気して、カビの発生や悪臭などを抑制します。

標準換気運転の使い方

リモコンの換気ボタンを押します。

↓ 換気標準ランプが点灯し、換気運転が始まります。

切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11ページへ

↓

切残時間終了後、換気運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、換気ボタンを押し、換気標準ランプを消灯させると標準換気運転が停止します。この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。☞24時間換気の使い方は 9 ページをお読みください。

☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

標準換気運転の時、点灯します。

クリーン換気運転の時、点灯します。

クリーン換気運転の使い方

換気ボタンを２度押します。

↓ 1度目➡換気標準ランプが点灯し、換気運転が始まります。
2度目➡標準ランプからクリーンランプの点灯に切り替わり、クリーン換気運転が始まります。

切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11ページへ

↓

切残時間終了後、クリーン換気運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、もう一度換気ボタンを押すと、運転が停止します。この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。

☞24時間換気の使い方は 9 ページをお読みください。

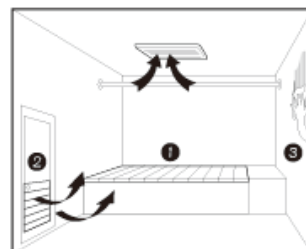
☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

換気ボタンを押すごとに

標準 クリーン 換気 → 標準 クリーン 換気 → 標準 クリーン 換気

と切り替わります。

▶上手な浴室の乾かしかた

❶ 浴槽に、お湯または水のあるときは浴槽にふたをしてください。
❷ 浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。
　空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。
❸ 壁面などに水滴（結露水）が付着している場合、拭き取っておくと効果的です。
❹ 換気ボタンを押し、換気運転を行なってください。　運転時間（切残時間）の目安は３時間です。浴室の乾き具合を見て運転時間を調整してください。

メモ

● 換気時間は、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。
● １日１回以上、換気運転を行うことをお勧めします。
● 床面などが一部乾きにくい場合があります。
● 冬場など寒い時期の入浴中に換気運転をすると、湿気が結露し、本体から水滴が落ちる場合があります。
水滴が気になる場合は入浴中の換気運転を控えていただき、入浴前に暖房または乾燥運転をご使用ください。
● 入浴剤、ボディソープなどを使用した場合、入浴剤やボディソープの成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。
入浴剤、ボディソープがパネルやフィルターに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。
● リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、「換気」ボタンを押すと24時間換気標準ランプが同時に点灯します。　このとき数十秒間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。ファンが高速でまわり運転音が大きくなりますが、故障ではありません。

3．使用方法

▶乾燥の使い方

♣ 浴室に干した衣類を乾燥します。雨などで外に洗濯物が干せないときなどに使用してください。

標準乾燥運転の使い方

リモコンの乾燥ボタンを押します。

↓ 乾燥標準ランプが点灯し、標準乾燥運転が始まります。

切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11 ページへ

↓

切残時間終了後、乾燥運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、乾燥ボタンを押し、乾燥標準ランプを消灯させると標準乾燥運転が停止します。この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。☞24時間換気の使い方は 9 ページをお読みください。

☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

クリーン乾燥運転の使い方

通常の乾燥運転が切残時間で終了した後に、
プラズマクラスターイオンを放出させるクリーン換気運転を行います。

乾燥ボタンを２度押します。

1度目➡乾燥標準ランプが点灯し、標準乾燥運転が始まります。
2度目➡標準ランプからクリーンランプの点灯に切り替わり、クリーン乾燥運転が始まります。

乾燥運転の切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11 ページへ

↓

乾燥運転の切残時間終了後、クリーン換気運転が開始します。

乾燥クリーンランプが消灯し、
換気クリーンランプとプラズマクラスターランプが点灯します。
※この場合のクリーン換気運転の切残時間を変更したい場合はクリーン換気運転中に ▲ ▼ で行ってください。
変更しない場合は、初期設定の１時間30分の運転となります。

クリーン換気運転の切残時間終了後、運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、ランプが点灯している機能ボタン(乾燥または換気)を押すと、運転が停止します。この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。
☞24時間換気の使い方は 9 ページをお読みください。

☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

乾燥ボタンを押すごとに

と
切り替わります。

アドバイス

■ 深夜電力（時間帯別電灯）などの低価格電力契約をされているお客様は、入時刻で事前に契約時間から運転開始するように設定しておくことが可能です。※時間帯別電灯制度については、各電力会社にお問い合わせください。

メモ

● リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、「乾燥」ボタンを押すと24時間換気標準ランプが同時に点灯します。このとき数十秒間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。ファンが高速でまわり運転音が大きくなりますが、故障ではありません。
● 乾燥運転停止後、10秒間はファンが運転を続けます。加熱防止のための運転ですので、故障ではありません。

3．使用方法

▶ 上手な衣類乾燥のしかた

● 洗濯物はじゅうぶん脱水してください。

● 洗濯物に風が当たるように間隔を適度にあけてください。

● 乾きにくい洗濯物(厚手の木綿類など)は温風吹出口の近くに吊してください。

● 背丈の長い洗濯物は下の方が乾きにくいので、折り返して吊してください。

● 洗濯物の乾き具合により、途中で位置を入れ替えると効果的です。

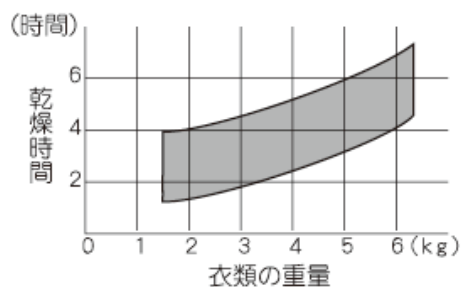
● 浴槽にはふたをしてください。

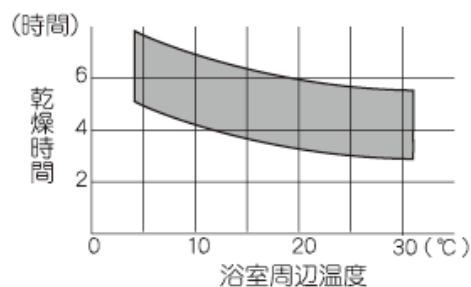
● 壁面などに水滴(結露水)が付着している場合、拭き取っておくと効果的です。

● 浴室のドアの空気取入口(ガラリ)を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。洗面所のドアも同様です。

▶ 衣類乾燥時間の目安

衣類の重量と乾燥時間

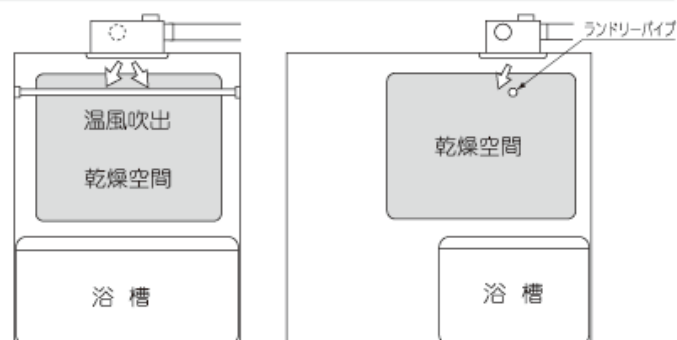
浴室周辺温度：20℃　浴室周辺湿度：60%

浴室周辺温度の変化と乾燥時間

衣類の重量：5kg　浴室周辺湿度：60%

■ 上記乾燥時間グラフは、洗濯物を全自動洗濯機で８分以上脱水、浴室内は水滴のない乾燥状態で、浴室の広さが1.6m×1.6m×2.22mの時の目安です。

■ 乾燥時間は、衣類の総重量が洗濯前の重量に戻るまでの時間としています。衣類の種類によっては若干の湿り気が残る場合があります。

■ **乾燥時間は、季節、室温、浴室の種類・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化し、乾きにくい場合があります。**

▶ 洗濯物の乾燥範囲

■ 洗濯物を乾燥させる場合は、右図の乾燥空間内に干してください。
乾燥空間の外では、乾燥時間が長くなります。

３．使用方法

▶涼風の使い方

♣浴室に風を送ります。扇風機替わりに使用し、入浴を快適にします。夏場など、浴室が暑く蒸している時に使用してください。

リモコンの涼風ボタンを押します。

↓ 涼風ランプが点灯し、涼風運転が始まります。

切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11ページへ

↓

切残時間終了後、涼風運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、もう一度涼風ボタンを押すと、運転が停止します。
　この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。

☞24時間換気の使い方は９ページをお読みください。

涼風ボタンを押すごとに ☀涼風 と ○涼風 が交互に切り替わります。

☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

- 涼風機能は、浴室内の空気を循環する機能で、冷風を出す機能ではありません。
- 温度の設定はできません。
- リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、「涼風」ボタンを押すと24時間換気標準ランプが同時に点灯します。このとき数十秒間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。ファンが高速でまわり運転音が大きくなりますが、故障ではありません。

▶暖房の使い方

♣浴室に温風を送ります。入浴前に浴室を暖めておき、入浴を快適にします。冬場など、浴室が冷えて寒い時に使用してください。

リモコンの暖房ボタンを押します。

↓ 暖房ランプが点灯し、暖房運転が始まります。

切残時間／入時刻を設定します。☞設定方法は11ページへ

↓

切残時間終了後、暖房運転が停止します。

※切残時間が終了しなくても、もう一度暖房ボタンを押すと、運転が停止します。
　この時、24時間換気ランプが点灯していると、24時間換気運転になります。

☞24時間換気の使い方は９ページをお読みください。

暖房ボタンを押すごとに ☀暖房 と ○暖房 が交互に切り替わります。

☆２回目以降は、前回設定した時間が設定されています。

■ 浴室が冷えきっている時は、入浴される約30分～１時間前から予備暖房することをおすすめします。
　（ただし、浴室の種類、大きさ、季節によって暖房効果は異なります。）
　入時刻で、事前に暖房開始時間を設定しておくことができます。

■ 浴室内が湯気でモヤモヤしている場合、暖房運転すると湯気のモヤモヤが少なくなります。

メモ

- 天井からの温風吹き出し方式ですので、足元が寒く感じることがあります。
- 入浴中に暖房した場合、温風が直接身体にあたると肌寒く感じることがあります。
- 温度の設定はできません。
- リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、「暖房」ボタンを押すと24時間換気標準ランプが同時に点灯します。このとき数十秒間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。ファンが高速でまわり運転音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 暖房運転停止後、10秒間はファンが運転を続けます。加熱防止のための運転ですので、故障ではありません。

4．点検・お手入れなど

▶お手入れ

♣お手入れの前には、必ずブレーカーを切り、停止していることを確認してください。

フロントパネル・リモコン・副吸込グリルのお手入れ

掃除機でほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合（入浴剤やボディソープの成分が付着している場合など）は、中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

○アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、浴室用洗剤、カビ取り剤などは使用しない。

機器"フロントパネル、副吸込グリル"及びリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。

○リモコンには水や洗剤などをかけないでください。

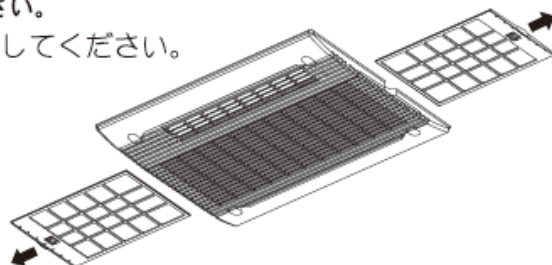
リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。

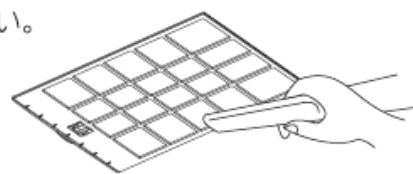
フィルターのお手入れ

運転効率を保つため、フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）行ってください。

※フィルターのお手入れの際は、顔、足元に十分注意してください。

①フィルターの取っ手をひっぱって、フィルターを取り外してください。

フィルターは換気ファン用と浴室循環ファン用の2枚が設置されています。24時間換気を行っているため、換気ファン用のフィルターが汚れ、2枚のフィルターに汚れ方に違いが出る可能性がありますが故障ではありません。

②フィルターについているほこりは掃除機を使って吸い取ってください。

○汚れのひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗ってください。
○よく乾かしてから取り付けてください。
○フィルターは直射日光に当てたり、火にあぶって乾かさないでください。
　損傷、変形する恐れがあります。

③フィルターを取り付けてください。

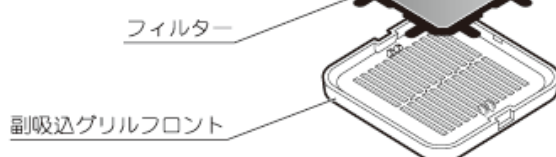
副吸込グリルのフィルターのお手入れ

運転効率を保つため、フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）行ってください。
副吸込グリルが目詰まりすると、運転音が大きくなる恐れがあります。

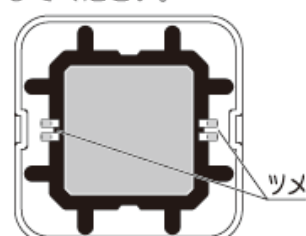
①副吸込グリルフロントを取り外してください。

○副吸込グリルフロントを落とさないよう注意してください。
○副吸込グリルフロントをはずすときは無理な力を加えないでください。

損傷の原因になります。

②副吸込グリルフロント内のフィルターを取り外してください。

③フィルターについているほこりは掃除機を使って吸い取ってください。

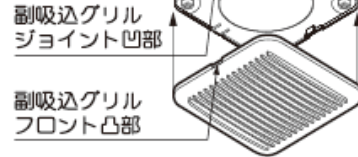
○汚れのひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗って乾かしてください。
○フィルターはよく乾かしてから取り付けてください。

④副吸込グリルフロント内のツメにフィルターをセットしてください。

⑤副吸込グリルジョイントの凹部と副吸込グリルフロントの凸部が合う方向で取り付けてください。

○副吸込グリル取り付けの際は、顔、足元に十分注意してください。副吸込グリルフロントは取付方向が決まっています。凹凸部を無視してむりやり取り付けることは絶対にしないでください。

グリルフロントが落下し、けがをする恐れがあります。

4．点検・お手入れなど

▶故障かな？と思われたら

♣故障と思われたら、症状に応じて次のことを点検・処置してください。

症　　状	★点検していただきたいこと　　☆処置方法	参照ページ
リモコンが異常だと思われたら。	☆リセット操作をしてください。	19
リモコンを操作しても動かない。 （ランプが点灯しない）	★停電していませんか？ ☆復帰した後、リセット操作をしてください。 ★分電盤のブレーカーが切れていませんか？ ☆分電盤のブレーカーを入れてください。	19
乾燥ランプが点滅し、時刻・タイマー表示窓に午後12:00が点滅表示している。	☆時刻合わせを行い、使用を開始してください。 （停電があると、復帰した時に本体はリセットされた状態となっています。）	10
洗濯物の乾きが悪い。	★フィルターが目詰まりしていませんか？ ★ランドリーパイプが適正な位置についていますか？ ★浴室のドアのガラリは開いていますか？ ★「上手な衣類乾燥のしかた」を参照して点検してください。	14・15・17
換気しない。 浴室の乾きが悪い。	★フィルターが目詰まりしていませんか？ ★「上手な浴室の乾かしかた」を参照して点検してください。 ★浴室のドアのガラリは開いていますか？	13・17
運転時異常な音や振動がする。	★フロントパネル、吸気グリル、フィルターがはずれかかっていませんか？	17
運転開始または停止時ミシッと音がする。	フロントパネルなどが温度変化して膨張し、相手部品とこすれる音で性能上問題ありません。	
タイマー表示部で数字が点滅している。（異常報知） ■機器に不具合が生じると、リモコンのタイマー表示部に２桁の数字が点滅します。 表示：11 22 33 44 55 77	☆リセット操作をしてください。	19
リセットボタンを押した時、ブレーカーを入れた時、最初の「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」いずれかのボタン操作でファンが高速に回り始めた。	数十秒間、調整運転を行います。異常ではありません。	8・13・14・16
24時間換気が作動していない。	★24時間換気ランプが消灯していませんか? ☆24時間換気ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させてください。	9
24時間換気ランプが点灯している時、入時刻/切残時間が表示されている。	★他の機能ボタンの運転ランプが点灯していませんか？ 点灯している運転ランプの入時刻/切残時間表示ですので異常ではありません。	10
24時間換気ランプのみが点灯しているが、浴室を換気していない。	★浴室の照明スイッチが入っていませんか？ ☆浴室の照明スイッチを切ってください。	9
リモコンの各表示ランプがどれも点灯していないのに本体が運転している。 ※「浴室とトイレ」の親子扇として設置されている場合の動作です	★トイレの換気スイッチが入っていませんか？ ☆トイレの換気スイッチを切ってください。	9
トイレの換気スイッチを切ってもトイレの副吸込グリルから風が吸込まれている。 **※「浴室とトイレ」の親子扇として設置されている場合の動作です**	★24時間換気ランプが点灯していませんか？ ☆24時間換気運転を停止させればトイレの副吸入グリルからの風は止まりますが、「24時間換気」は住宅の全般換気のために必要です。 できるだけ停止させないでください。 ★「乾燥」「涼風」「換気」ランプのいずれかが点灯していませんか？ ☆すべての運転を停止させてください。	9

● 以上のことをお調べになっても、なお異常がある時や、ご不明の点がございましたらフリーダイヤル**0120-011-408**までご連絡ください。不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客様自身でなさらないでください。

4．点検・お手入れなど

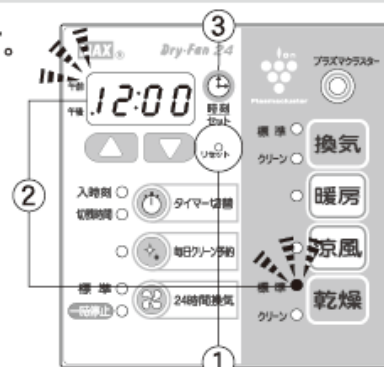
▶リセット操作について

♣リモコンを操作しても動作しないときや、異常だと思われたときに使用します。

① リモコンのリセット穴に先の細いもの（楊子など）を入れ、中のリセットボタンを押してください。
② 乾燥標準ランプの点滅と、時刻・タイマー表示窓に午後12:00が点滅表示されます。
③ 時計の時刻合わせを行ってください。
④ 再度、それぞれの使用方法に従い、正常に動作するか確認操作をしてください。

※リセット操作後は、切残時間・入時刻は初期設定になっています。
各モードにて、お好みの時間に設定しなおしてください。

	切残時間	入時刻
乾燥	➡ 3時間	午後11時
涼風	➡ 3時間	
暖房	➡ 1時間	
換気	➡ 3時間	

切残時間/入時刻の設定方法☞P11

以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

修　理

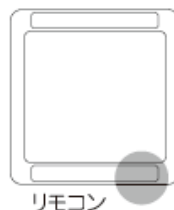
修理を依頼される前に、P18の「故障かな?と思われたら」をもう一度ご確認ください。

修理のお申し込み

確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックス カスタマーセンターへフリーダイヤルまたはインターネットでご連絡ください。
なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

0120-011-408

ホームページ：**http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/**

1．品　　名：浴室暖房・換気・乾燥機
2．品　　番：BS-112HM-CX／BS-112HMNL-CX
　　　　（リモコンの右下に表示されています）
3．取付年月日
4．故障または異常の内容（できるだけ詳しくお知らせください）
5．ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しくお知らせください）

リモコン

補修用性能部品・整備用部品の保有期間

補修用性能部品・整備用部品の保有期間は、製造打ち切り後11年です。保有期間後の修理・整備は部品がなく、できない場合がありますので、ご了承ください。（補修用性能部品・整備用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

標準修理料金

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。標準修理料金は『技術料』＋『出張料』＋『部品代』で構成されています。

保証・修理について

●本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されていますように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

●保証期間経過後の修理については、当社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、有償で修理をお受けいたします。

▶別売部品

交換用フィルターのご用命は下記で受け付けております。

0120-631-722

住環境店舗MAX

ホームページ：**http://www.max-ltd.co.jp**

受付時間：月～金曜日9:00～18:00
（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）

名　　称	フィルター（本体）	フィルター（副吸込グリル）
商 品 名	フィルター（BS113FP）	フィルター（BS113FG）
商品番号	JG90206	JD93120
入　　数	1	1

5．仕様

品　　名		浴室暖房・換気・乾燥機	
品　　番		BS-112HM-CX	BS-112HMNL-CX
質　量（kg）		11	11
電　　源		AC100V　50/60Hz	AC100V　50/60Hz
定格消費電力＊1 (W)	乾　　燥＊3	1260/1310	1260/1310
	涼　　風＊3	23/27	23/27
	暖　　房＊3	1260/1310	1260/1310
	換　　気＊3	14/14	14/14
	24時間換気＊2	6～10/6～10	6～10/6～10

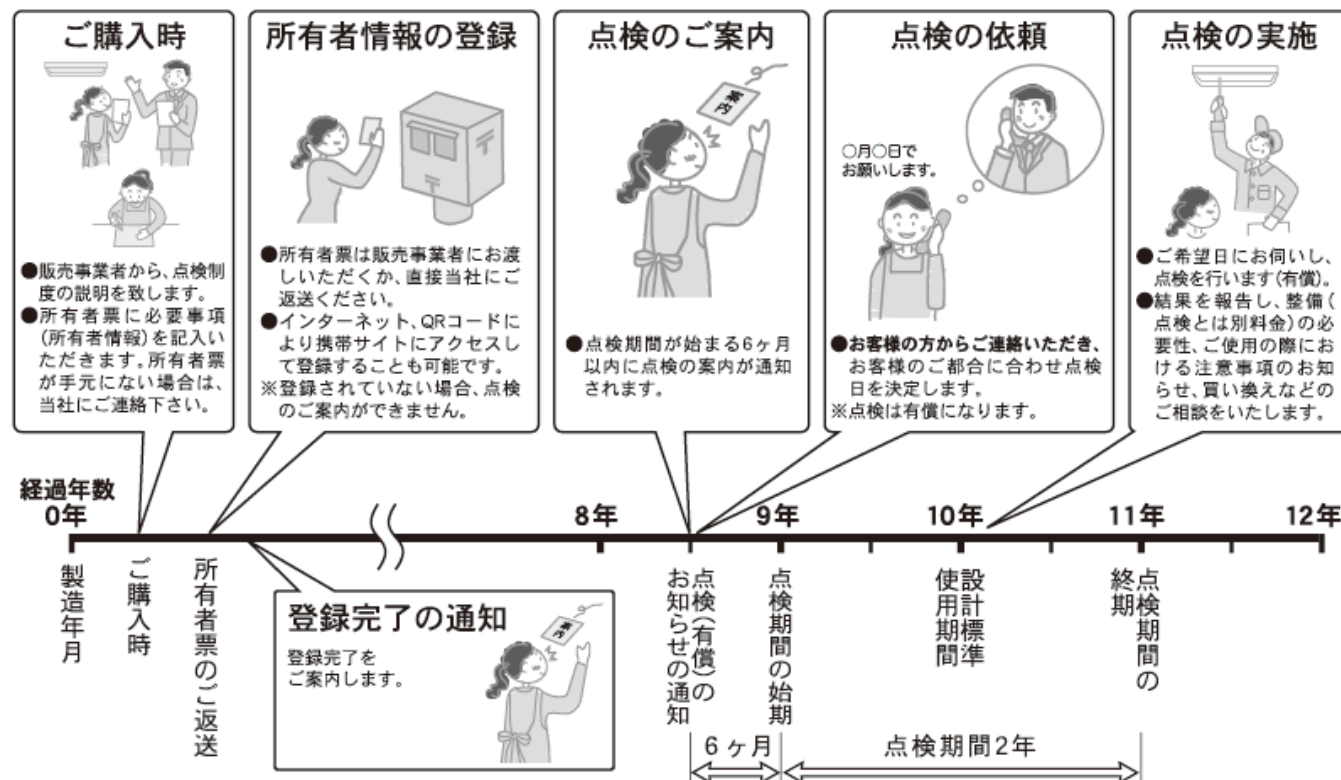
＊1　静圧0Paでの値です。　＊2　設定風量により変わります。　＊3　24時間換気100m³/h運転時の値です。

6．消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法（以下「消安法」という）の長期使用製品安全点検制度で指定される特定保守製品です。本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。製品を安全にご使用頂くために点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受ける必要があります。点検を受検頂くために、所有者情報の登録をして頂く必要があります。また、引越しする場合も同様に住所変更のご連絡をしてください。所有者情報の登録をして頂きますと、点検期間前に当社より点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通り点検を依頼してください。

■点検までの流れ

※ご不明な点のお問合せ・点検のご依頼はマックス カスタマーセンター 0120-011-408 までご連絡ください。

■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯サイトのいずれかよりご登録ください。

- **所有者票（返信はがき）でのご登録**

  本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯サイトからご登録頂く場合は、所有者票の返信は不要です。所有者票が手元にない場合は、当社にご連絡下さい。

- **インターネットでのご登録**

  http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou/へアクセスし、画面の案内にしたがって登録して下さい。

- **携帯サイトでのご登録**

  所有者票のＱＲコードで携帯サイトにアクセスし画面にしたがって登録してください。

■所有者情報の変更

引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

※所有者登録頂いた情報は消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）する場合以外には使用致しません。
所有者情報に不明な項目がある場合、連絡を入れさせていただくことがあります。所有者登録情報の変更又は法定点検についてのお問い合わせは、マックス カスタマーセンターまでご連絡下さい。ホームページでは法定点検に関するご案内をしております。

■設計標準使用期間

本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。**設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。**点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1 設計標準使用期間は、次ページの標準的な使用条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
また、設計標準使用期間は、「使用開始時期」からではなく、「製造時期」からとなります。
※2 本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証期間とは異なります。

６．消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について

■設計標準使用期間の算定の根拠

本製品の設計標準使用期間は、製造年月日を始期とし、以下の標準的な使用条件、日本工業規格JIS_C_9920-2に基づいて経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として、算定しております。

表１ ― 標準使用条件

環境条件	**電　圧**	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温　度	20℃	
	湿　度	65％	
	設　置	標準設置	製品の取付説明書による
負荷条件		定格負荷（浴室の広さ、乾燥する衣類の量など）	製品の取扱説明書による
想定時間	**1年間の使用時間**	換気時間 a)（局所換気）　1,460時間/年 乾燥時間　650時間/年 暖房時間 b)　302時間/年	
注記　表１の温度20℃、湿度65％は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。 **注 a) 常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間／年とする。** **b) 暖房機能のないものは、適用しない。**			

〈注意してください〉
- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じる恐れが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けてください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合、設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生の恐れが高まることが予想されますので、ご使用はお控えいただくようお願いいたします。ご不明な点は下記、**マックス カスタマーセンター**までお問い合わせください。

■点検のご案内と実施

所有者情報を登録いただいた方には点検期間前に、当社より点検のご案内をいたしますので、ご案内の通り点検期間中に点検を依頼してください。点検はマックスまたはマックスが依託した会社がお伺いいたします。

※点検は、消費生活用製品安全法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。その後の安全を保証するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

■点検料金

点検費用は、お客様にご負担いただくこととなります。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用が発生いたします。
点検料金は技術料、出張料、その他経費を合計した金額となります。なお、点検料金の設定の基準は下記のアドレスからご覧頂けます。

http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou/

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、基準に満たない部分を修繕するための部品です。
整備用部品の保有期間は11年です。

■本製品の清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法

製品を安全にご利用いただくためには、お客様においても日常的に清掃や安全確認を行っていただくようお願いいたします。清掃方法等についてはP17を参照してください。また法定点検後も、本製品を安全にお使いいただくためにこまめに日常点検を行ってください。

〈日常点検〉
- 運転開始後、回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
- 運転中に異常音がしたり、振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる。

上記の症状がある場合は、故障や事故防止のため、運転を停止し、専用のブレーカーを切り、**マックス カスタマーセンター**または、お買い上げの販売事業者、取付業者に点検・修理を依頼してください。

■点検に関するお問い合わせは

マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

0120-011-408

※マックス カスタマーセンターで一括受付を行い、全国サポート拠点にて対応を行います。

保 証 書

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、
本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

お客様	お名前 ご住所 〒 TEL
販売事業者名	お名前 ご住所 〒 TEL
保証期間	お買い上げ 年 月 日から1年間

品 名
浴室暖房・換気・乾燥機

品 番
BS-112HM-CX BS-112HMNL-CX

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、取付説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売事業者、当社または代行店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売事業者または、当社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売事業者にご相談ください。
4. ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売事業者に修理が依頼できない場合には、当社にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
   (ニ) 取付説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
   (ホ) 業務用の場所でご使用になられた場合。
   (ヘ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
   (ト) 樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
   (チ) 機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
   (リ) 本書の提示がない場合。
   (ヌ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売事業者名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (ル) 消耗部品の取替および保守などの費用。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは修理欄をご覧ください。

[お客様の個人情報のお取扱いについて]
当社は、お客様の個人情報を当社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客様の個人情報を開示することがありますが、当社と同等の管理を行わせます。

愛情点検

長年ご使用の浴室暖房・換気・乾燥機の点検を!

このような症状はありませんか?	●運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ●運転中に異常音がしたり振動がある。 ●異臭がする。 ●その他、異常を感じる。

→ **このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売事業者または取付店に点検・修理を依頼してください。**

修理・法定点検のご依頼は マックスエンジニアリング&サービスファクトリー(株)へ

修理

0120-011-408
受付時間(祝日・年末年始・夏季休暇は除く)
月〜金曜日9:00〜19:00 土曜日9:00〜18:00

インターネットでの修理のご依頼は
http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/

法定点検

0120-011-408
受付時間(祝日・年末年始・夏季休暇は除く)
月〜金曜日9:00〜17:00

マックス カスタマーセンター
〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-8373 FAX 048-269-6077

※法定点検とは、長期使用安全点検制度に基づく点検です。
製品に表示されている点検期間に点検を受けるよう、お願いします。

製品についてのお問い合わせは マックス(株)へ

製品

0120-228-428
受付時間(祝日・年末年始・夏季休暇は除く)
月〜金曜日9:00〜18:00

住環境機器お客様相談窓口
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135

2版 2011年4月
1版 2010年9月
初版 2009年1月